
『ことば』は生きている

laziness

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『ことば』は生きている

【Nコード】

N5608M

【作者名】

l a z z i n e s s

【あらすじ】

『形のあるモノ』だけが生きている訳じゃない

『ことば』は生きている。

ヒトの様に細胞で形作られているわけでもなく。大気のように成分で構成されているわけでもなく。

しかし生きている。

いのちの形があるわけでもなく。目に見える何かであるわけでもなく。

しかし生きている。

『ことば』は拳よりも強い暴力で。『ことば』はナイフよりも鋭い凶器で。

誰かを傷つけて。誰かを殺めて。

『ことば』は音と共に紡がれて。『ことば』はキモチを形にして。

誰かを笑顔にして。誰かを幸せにして。

目には見えないけれど。触る事は出来ないけれど。確かにそこに『ことば』は生きている。

『あなた』のキモチを『誰か』に伝えるそれは時に無垢で。温かく

て。冷たくて。優しくて。残酷で。

たった二文字の『スキ』で『あなた』は幸福を知る。
たった二文字の『シネ』で『あなた』は絶望を知る。

『あなた』の口から生まれた『ことば』は『誰か』の元に。
『誰か』の口から生まれた『ことば』は『あなた』の元に。

その『ことば』は『誰か』を幸福にも不幸にもするし、『あなた』
を幸福にも不幸にもする。

『あなた』はそれを時にナイフとして『誰か』に向ける。
それは『誰か』を傷つける為？

それとも『誰か』に『あなた』を見てもらう為？

『あなた』はそれを時に花束として『誰か』に贈る。

そのキモチは『あなた』の心の声？

それとも上辺だけの口先の声？

不器用な『ことば』も器用な『ことば』も優しい『ことば』も醜い
『ことば』もみんな『あなた』から生まれた『誰か』への贈り物。

それはきつとダイヤモンドより素敵な贈り物。
それはきつとゴミより醜い贈り物。

世界でたった一つだけの『あなた』から『誰か』への贈り物。
人生でたった一回だけの『あなた』から『誰か』への贈り物。

『物』だけど生きている。『ことば』は確かに生きている。

『あなた』のホンネもウソも全部生きている。キモチだって生きている。

けれど、口を閉ざしたままじゃ『ことば』は生まれない。
俯いたままじゃ『ことば』は生まれない。

生まれてこない事を望むヒトもいる。

そのまま永遠に眠る事を望むヒトもいる。

けれど、『誰か』を想っている『ことば』をそのままにしていはいけないでしょう？

『あなた』の生もうとしている『ことば』は『誰か』に贈る為に生もうとしているのでしょうか？

それが宝石みたいにきらきらしてるのだとしても。

それがナイフみたいに鋭いのだとしても。

いつか『誰か』に贈る為に。

『あなた』の中に『ことば』は生まれた。

『ことば』は生きている。

ダイヤモンドの様に輝いて。ナイフの様に傷つけて。
温かくて。冷たくて。優しくて。残酷で。

『ことば』は生きている。

目には見えないけれど。カタチはないけれど。

『誰か』を祝福する為に。『誰か』を傷つける為に。

『ことば』は生きている。

（後書き）

初めての短編……というか詩文調になった。

ちよつと連載の方が行き詰まって、ぼんやりとしていたら不意に「ことは生きている」というフレーズが浮かび、気の赴くままに書き上げました。

ほんわかとはなりませんが、気に入って頂ければ幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5608m/>

『ことば』は生きている

2010年10月10日04時29分発行